

兵庫県職員として働く薬剤師の魅力

業務の幅広さ

- ・ 様々な種類の仕事を体験できます

県立病院

県庁、健康福祉事務所（保健所）

健康科学研究所



- ・ 数年単位で異動ができることで様々な経験を積むことができます

ex.) 県立病院 特色ある10の県立病院

(色々な特徴のある総合病院とがん、精神、小児等の専門病院)

兵庫県立病院で働く薬剤師の魅力

仕事のやりがい

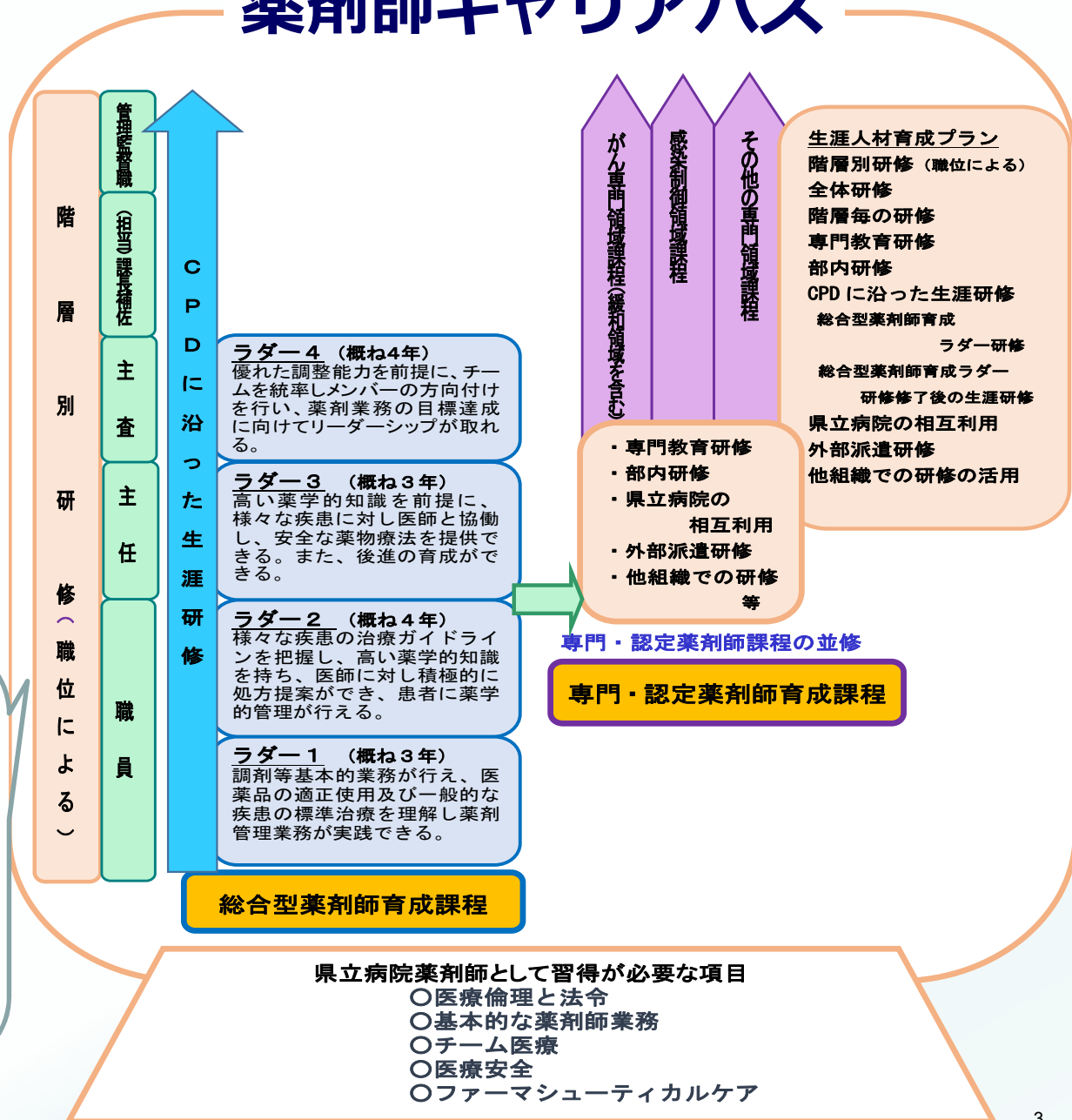
- ・患者さんにより安全な薬物治療を提供するとともに、広く薬事衛生を司り、県民の健康増進に寄与することができるので、**使命感や責任感をもって業務に携わる**ことができます。
- ・急性期病院での病棟薬剤業務等を通じて、**1年目から**多くの症例を経験できます。最新の薬学、医学の成果を学習して、**高度な専門能力を身につける**ことができます。
- ・研究や職能の実践を通じて得た専門的知識、最新の知見は、**学会や論文**で広く社会に共有されることとなり、薬学の発展に貢献できます。
- ・抗菌薬や抗がん剤等の多くの**専門認定資格を取得するための支援**があり、ステップアップしていくことができます。
- ・**チーム医療の一員**として関係する多職種と理解し合い、互いの役割を尊重し協力することで、患者さんの安全を守ったりQOLを高めることができます。

手厚い教育体制

新規採用1年目は
マン・ツー・マン
指導員がサポート
します!

総合型薬剤師と専門・認定
薬剤師の育成を目的として、
薬剤師の成長及び能力に
あった研修を設定したうえ
で、中長期の育成計画を策
定しています

薬剤師キャリアパス





健康福祉事務所（保健所）の配置





兵庫県立病院

- 兵庫県立病院は10病院あります
- 病床数4142床
東京都、岩手県等とともに全国有数の規模
- 職員数（約7500人　うち薬剤師211人）
- 広い知識を得る**総合病院**
 - 尼崎総合医療センター（尼崎市）
 - 西宮病院（西宮市） 加古川医療センター（加古川市）
 - はりま姫路総合医療センター（姫路市）
 - 丹波医療センター（丹波市） 淡路医療センター（洲本市）
- 専門分野を究める**専門病院**
 - ひょうごこころの医療センター（神戸市北区）
 - こども病院（神戸市中央区） がんセンター（明石市）
 - 粒子線医療センター（たつの市）



兵庫県立病院の配置



粒子線医療センター

丹波医療センター

ひょうごこころの医療センター

はりま姫路総合医療センター

西宮病院

加古川医療センター

尼崎総合医療センター

がんセンター

こども病院

淡路医療センター

尼崎総合医療センター

【病院の特色】 病床数 730床 診療科 48科

県内公立病院としては、最大規模となる
阪神地域の中核機能病院です。



【薬剤部の取り組み】



- ・ 院内の職種横断的なチーム活動（緩和ケア、ICT、AST、NST、心不全カンファレンス、周産期医療、小児医療、回診等）に参加しています。
- ・ 入退院支援において持参薬を確認し、患者と面談しています。
- ・ 学会・研修会等に参加し、発表を通して、医療人としての必要な知識・技能の習得に努めています。
- ・ 専門及び認定薬剤師が中心となって、高度医療に対応できる専門薬剤師を育成しています。

〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL : 06-6480-7000 <https://agmc.hyogo.jp>

病院
ホームページ→
QRコード



西宮病院

【病院の特色】 病床数 400床 診療科 25科

救命救急センター、腎移植センターを併設した総合的な診療機能を有し高度先進医療を行う地域の中核病院です



【薬剤部の取り組み】

私たちはきめ細かなチーム医療活動をとおして、医薬品の適正使用に努めています。お薬手帳を活用して、個別に抗癌剤のスケジュールや副作用などの情報を提供したり、トレーシングレポートを使って、患者様が安全に正しく薬物療法を継続できるよう積極的に保険調剤薬局との連携を図っています。



〒662-0918 西宮市六湛寺町 13-9 TEL : 0798-34-5151
<https://www.nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp>

病院
ホームページ
QRコード



加古川医療センター

【病院の特色】 病床数 353床 診療科 28科

ドクターヘリを有する東播磨地域の中核病院であり、政策医療を中心に提供するとともに、地域の基幹病院として高度専門医療を提供します。

【薬剤部の取り組み】

- 救急救命センターに薬剤師を配置し、高度救命・集中治療部門において薬剤師の専門性を発揮しています。
- 病棟薬剤業務を実施し、PBPMに基づき、薬物血中濃度測定依頼も薬剤師が行っています。病棟業務が主体の業務体系で、部内教育、研修体制も充実しています。
- 生活習慣病、緩和ケア、NSTなどのチーム医療を通じて他職種連携を実践しています。

病院
ホームページ →
QRコード



〒675-8555 加古川市神野町神野203
TEL : 079-497-7000 <https://www.kenkako.jp>



はりま姫路総合医療センター

【病院の特色】 病床数 736床 診療科 35科

播磨姫路圏域の中核的病院として

令和4年5月に開院

高度専門・急性期医療の提供

救急医療の充実



【薬剤部の取り組み】

姫路循環器病センターと製鉄記念広畑病院が統合して生まれた総合病院として、病棟業務の充実による薬物治療への参画及び医薬品適正使用の推進に努めます。

病棟薬剤業務、薬剤管理指導業務、チーム医療活動
緩和ケア、ICT、NST、糖尿病、排尿ケア等

〒670-8560

姫路市神屋町3丁目264番地

TEL : 079-289-5080

<https://hgmc.hyogo.jp>

病院

ホームページ→

QRコード



ニックネームは「はり姫」です！



丹波医療センター

【病院の特色】 病床数 320床 診療科 27科
丹波地域の中核病院として世界標準の医療を提供します。

【薬剤部の取り組み】

- ・ 薬剤管理指導業務等の病棟業務を実施し、他職種と連携してチーム医療（AST、ICT、NST、PCT等）に参画しています。
- ・ 医薬品情報の収集及び提供を積極的に行い院内の全ての医薬品の適正使用や安全管理を実践しています。
- ・ 最先端の高度な専門知識を習得するため、症例検討会、医薬品研修会、治療に関する研修会等を実施しています。



〒669-3495 丹波市氷上町石生2002番地7
TEL : 0795-88-5200 <https://tmc.hyogo.jp>

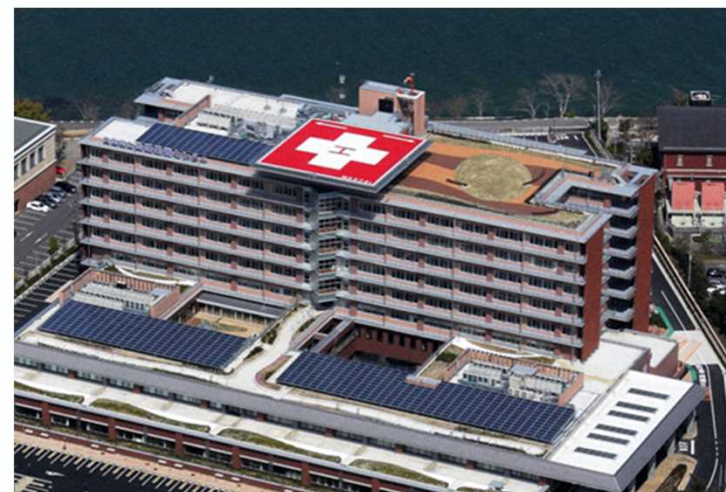
病院
ホームページ
QRコード



淡路医療センター

【病院の特色】 病床数 441床 診療科 29科

淡路島唯一の公立病院かつ中核病院として、救急、がん、災害医療等の高度専門医療を提供するとともに、地域医療支援病院として医療・介護連携の推進に努めています。



【薬剤部の取り組み】

各病棟フロアのサテライト薬局に薬剤師を配置し、病棟業務やチーム医療カンファレンス・病棟ラウンドなどをおして多職種連携を深め、処方支援や医薬品情報提供など適切な薬物療法の実施を支援しています。また、地域医療を充実させるため、保険薬局薬剤師と研修会を定期的を開催しています。



〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-137

TEL : 0799-22-1200 <https://www.awajimc.jp/>

病院
ホームページ →
QRコード



ひょうごこころの医療センター (精神科専門)

【病院の特色】 病床数 462床 診療科 6科

兵庫県下唯一の公立単科精神科病院であり、県内の精神科医療の基幹的役割を担っています。

精神科救急医療センター(3次救急医療)、児童思春期センターを有し、一般精神科のほか、認知症疾患やアルコール依存症などの専門的治療を行っています。



【薬剤部の取り組み】

調剤業務・病棟業務のほか、チーム医療として、ICT・NST・褥瘡・CCT(多職種による継続ケアチーム)で活動しています。

精神疾患に用いる薬剤は種類も多く、至適濃度や副作用確認が重要です。治療抵抗性の統合失調症薬は、定期的検査が義務付けられたシステム下で管理しています。

薬剤師は、医師の処方にあたり共に患者さんの状態・臨床データを確認し、安全で適正な薬物療法に寄与しています。



〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3
TEL : 078-581-1013 <https://hmhc.jp/>

病院
ホームページ→
QRコード



こども病院 (小児専門)

【病院の特色】 病床数 290床 診療科 27科

周産期医療及び小児医療専門病院として
母子、小児の総合的、高度専門的な医療
を提供しています。

【薬剤部の取り組み】

- ・小児専門病院の薬剤師として、年齢・体格に基づくきめ細やかな処方チェックを行い、安全な医療に貢献しています。
- ・特に、小児血液がん治療の安全管理や抗菌薬適正使用支援チームでは、中心的な役割を果たしています。
- ・病棟薬剤業務を積極的に実践しつつ必要なスキルを身につけ、臨床現場で活躍できる薬剤師を目指して頑張っています。



〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-6-7
TEL : 078-945-7300 [http : //www.hyogo-kodomo-hosp.com/](http://www.hyogo-kodomo-hosp.com/)

病院
ホームページ
QRコード



がんセンター (がん専門)

【病院の特色】 病床数 360床 診療科 23科

都道府県がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療拠点病院の指定を受け、兵庫県のがん医療の中核病院として高度先進医療を担っています。



【薬剤部の取り組み】

- ・がん専門薬剤師をはじめとする専門・認定薬剤師を配置し、各種チーム医療に積極的に参画し、適正な薬物治療を実践しています。
- ・外来お薬指導室を設置し、がん化学療法を安心して受けていただけるよう患者指導を行なうとともに、継続した副作用のフォロー及び処方支援を実施しています。
- ・治験薬を厳格に管理し、レジメン作成・調剤・無菌調製等の業務を他部署と連携をとりながら行い、臨床試験の適正な実施に努めています。



〒673-8558 明石市北王子町13-70

TEL : 078-929-1151 <https://www.hyogo-cc.jp/index.php>

病院
ホームページ →
QRコード



粒子線医療センター (粒子線治療専門)

【病院の特色】 病床数 50床 診療科 1科

世界初、国内で唯一の「陽子線」と「重粒子線」2つの粒子線治療を行っているがん治療専門病院です。

【薬剤科の取り組み】

粒子線治療が安全でかつ効果的に実施できるように、薬物の面からサポートしています。

病棟薬剤業務を中心に活動しており、医師や看護師とコミュニケーションを図りながら、持参薬管理や無菌調製を含めた抗がん剤管理、薬剤管理指導を行い、医薬品の適正使用に努めています。また、院内の医療チーム活動（ICT、PCT、皮膚ケアチーム等）にも参加しています。



附属神戸陽子線センター (神戸市中央区)

県立こども病院と一体となり、小児がんに重点を置いた陽子線治療を提供しています。



病院ホームページ
QRコード



病院
ホームページ
QRコード



〒679-5165 たつの市新宮町光都1-2-1

TEL : 0791-58-0100 <https://www.hibmc.shingu.hyogo.jp>



県立病院薬剤師の業務

1 一般調剤（内服・外用調剤、注射薬取り揃え）

安全管理を重視し、様々な調剤支援システム・調剤機器を導入し、正確かつ効率的な調剤を行っています。



散薬監査システム



散薬調剤ロボット



全自動水剤分注装置 水薬監査システム



全自動PTPシート払出装置



自動錠剤分包機



注射薬自動払出システム



県立病院薬剤師の業務

- 2 注射薬無菌調製（抗がん剤、高カロリー輸液等）
- 3 抗がん剤レジメン管理

院内で承認されたレジメンに基づき、薬剤師が安全な投与量であることを確認しています。抗がん剤の曝露から医療従事者を守るために閉鎖式薬物移送システムも使用しています。





県立病院薬剤師の業務

4 病棟業務（薬剤管理指導・病棟薬剤業務）

処方されたお薬を説明するだけでなく、持参薬を確認し、**患者の状態にあった処方を提案**しています。また処方された薬の投与量や投与方法、投与ルートなどを確認し、入院患者が安全に薬を投与できるように努めています。**カンファレンスや回診にも参加**して他職種と連携し、よりよい薬剤治療を検討しています。



電子カルテ搭載
コンパクトカート





県立病院薬剤師の業務

5 外来服薬指導

薬の服用方法、薬効、服薬の必要性、副作用の説明などを行い、患者様の薬に対する不安や疑問にお答えします。

抗がん剤について、レジメンの説明や副作用の説明を行ったり、術前の患者様の持参薬確認を行い、中止の必要がある薬の服用をチェックします。





県立病院薬剤師の業務

6 薬品管理

在庫管理・品質管理に加え、
麻薬・向精神薬、特殊医薬品、
血液製剤、治験薬などを厳重に
管理しています。

手術室でも薬剤師が活躍しています。

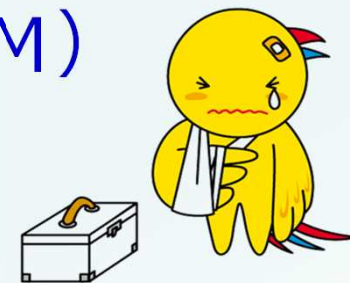


7 医薬品情報管理

DIニュースなどを作成し院内に様々な情報を提供します。

8 薬物血中濃度モニタリング (TDM)

9 リスクマネジメント



県立病院薬剤師の業務

10 その他

災害時のDMAT（災害派遣医療チーム）
や救護班への参加

兵庫県立病院の薬剤師は、平成23年3月
の東日本大震災、平成28年4月の熊本
地震等において、DMATや救護班のメンバーとして参加しました



県立病院薬剤部の取り組み

3つの柱

業務標準化

- ★ 県立病院薬剤部の指針・標準マニュアルの作成
- ★ 県立病院薬剤部ネットワークの円滑な運用

リスク管理

- ★ 事故、ヒヤリ・ハット事例の収集・分析・対策等の情報の共有

教育研修

- ★ 研修会の企画、実施、評価
- ★ 県立病院の現場での研修・視察
- ★ CPDに沿った生涯研修の支援



県立病院薬剤部ネットワーク

- **県立病院薬剤師間のメール機能**
直接相手のアドレスを知らなくても、個人宛て、一斉連絡などメールの送受信が可能
- **各県立病院間での情報交換機能**
 - 県立病院薬剤部合同委員会の議事録
 - 学会発表要旨
 - 各病院のマニュアル等
 - 各病院への質問や情報提供
 - 症例報告やプレアボイド報告等
- **一般公開用のページもあり**

一般公開用ページ (兵庫県立病院薬剤部くすりの情報室)

The screenshot shows the homepage of the Hyogo Prefectural Hospital Pharmacy Department. At the top, there is a navigation bar with the department's logo and name, and a red button labeled 'くすりの情報室'. Below this is a green menu bar with links for 'トップページ', 'くすりの参考資料', '薬剤師の活動', '薬剤部の紹介', '採用情報', '企業の方へ', and '県立病院HPのリンク'. The main content area features a large green banner with a central circular graphic containing the text '兵庫県立病院 薬剤部 くすりの情報室'. To the right of the banner is a grid of circular images representing various hospital locations: AMAGASAKI, NISHINIMIYA, KAKOGAWA, HARIMAHIMEJI, TANBA, AWAJI, HYOGO KOKORO, KOBOMO, GAN, HYUSHISEN, and KOBE YOUSHI. The central text in the banner reads '兵庫県立病院の薬剤部のホームページです' and '10施設で協力して様々な取り組みを行なっています'. Below the banner is a 'トピックス' section with a text block and a QR code for a LINE account, with the text '友だち募集中' and 'LINEでも兵庫県立病院薬剤部のことや採用情報を発信しています'.

兵庫県立病院薬剤部HP :

ホームページ QRコード →

<http://www.pharm-hyogo-p.jp/newgohp/index.html/>





1人調剤時のリスク管理



計数調剤監査システム

携帯情報端末(PDA)で
処方箋のバーコードを
読み取り、薬剤のGS-
1コード等と照合する

夜間等の1人勤務時の
医薬品取り間違い防止
対策として有用

全県立病院に導入



教育研修①

(1) 県立病院の全薬剤師に対する集合研修（全体研修）

令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により集合研修は中止、各病院で配布資料を基に研修

一 令和元年度 ー

「薬剤師としての災害医療における備えと実際の対応」

神戸赤十字病院 薬剤部 安藤 和佳子先生

災害の現場で、どのような理由でどのような薬剤を処方すればよいのか、根拠を示しながらご講演いただき分かりやすかったです。 ※

災害に対する準備は今行うべきという事が実感できました。 ※

「ポリファーマシーについてかんがえてみた」

神戸大学医学部附属病院 総合内科 森 寛行先生

ポリファーマシーに関して、数を減らすのが目的ではなく適切な処方へ見直すことも1つ重要なことであるとわかった ※



※アンケート結果より抜粋



教育研修②

(2) 新人、若手、中堅等の経験年数に応じた研修（階層別研修）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により
研修は中止

－令和元年度－ 2～3年目の職員対象

「医療機器・医療器材の知識」（講義・実習）
テルモ株式会社

模擬腕に穿刺をしたり、ルートを組み立てが
できて良い経験になった。※

「腎機能低下時の薬物療法について」

神戸大学大学院研究科 薬剤学分野 山本 和宏 先生

腎機能評価は重要で、予習講義実践形式で学び、ア
ウトプット出来てよかった。投与設計に関して、
他のグループから予想外の意見がありとても勉強に
なった。※

腎機能評価や、正しい補正方法
など詳しく知ることができ非常
に勉強になった。※



※アンケート結果より抜粋



教育研修③

(3) がん・緩和・感染など専門分野の研修（専門教育研修） 専門薬剤師の取得を目指す職員のための研修・情報交換

－令和2年度－

「多発性骨髄腫の最新治療」

がんセンター 血液内科部長 村山 徹 先生

難しい分野の内容を解りやすく解説してくださり良かった。検査のことはあまり聴く機会がないため役に立ちました。※

小児診療のクリニカルパール

～薬剤師もこどものみかた～

こども病院 感染症科部長 笠井 正志 先生

小児感染症の見方、注意点、見た目の重要性等の小児特有の重要なポイントについて理解を深めることができた。※

※アンケート結果より抜粋



教育研修④

(4) 他の施設に出向き、先行している業務を見学し、具体的な方法や工夫している点について情報収集する。カンファレンス等に実際に参加して、自施設の活動に活かす（相互利用）

－令和3年度－ （一部抜粋）

| 施設名 | 参考にした業務 |
|------------|---------------------|
| 尼崎総合医療センター | 抗微生物薬適正使用支援チーム（AST） |
| 尼崎総合医療センター | 救急・集中治療領域の病棟薬剤業務 |
| 西宮病院 | 腎臓病教室 |
| 西宮病院 | 入退院支援センター |
| 西宮病院 | 緩和ケアチーム |
| こころの医療センター | 精神疾患領域の病棟薬剤業務 |
| がんセンター | レジメン管理業務、抗がん剤調製業務 |
| がんセンター | 外来化学療法患者への指導、外来麻薬指導 |



教育研修⑤

- (1) 病院薬剤師会や各種学会の研修会や学術大会への参加
- (2) 書籍等出版物の執筆や学会発表

令和元年度・2年度の学会発表

： 約120演題を発表（主な学会は以下のとおり）

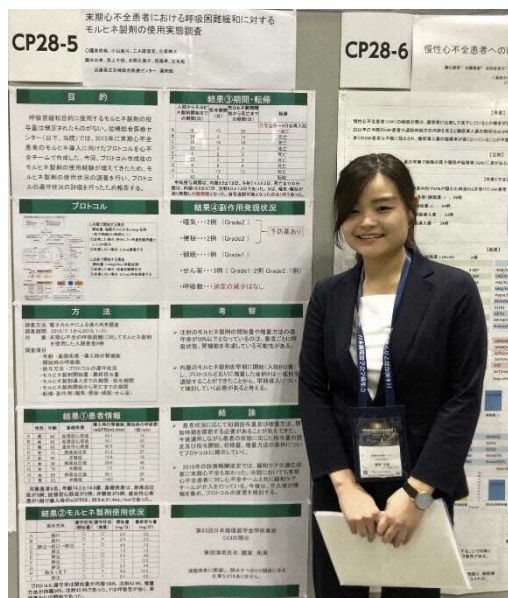
<論文> 医療薬学

小児泌尿器科における周術期経口第3世代セファロスポリン系抗菌薬削減及び静注抗菌薬適正使用の効果

<学会発表> 化学療法学会西日本支部総会

COVID-19 患者へのロピナビル/リトナビル、ファビピラビル投与の有効性及び安全性についての検証：後方視的コホート研究 など

日本医療薬学会年会、日本緩和医療薬学会年会、日本臨床腫瘍薬学会学術大会、日本癌治療学会学術集会、日本精神薬学会学術集会、日本静脈経腸栄養学会学術集会、日本臨床救急医学会学術集会、日本環境感染学会総会、日本くすりと糖尿病学会学術集会、全国自治体病院学会、日本循環器学会学術集会、日本心臓リハビリテーション学会学術集会、日本心不全学会学術大会、日本小児血液がん学会学術集会、日本腎臓病薬物療法学会学術集会、医療の質・安全学会学術集会、日本化学療法学会西日本支部総会、兵庫県立病院学会、日本病院薬剤師会近畿学術大会、日本糖尿病学会近畿地方会等





専門・認定薬剤師等の取得状況

- **指導・専門薬剤師**

がん薬物療法専門薬剤師、外来がん治療専門薬剤師
感染制御専門薬剤師、医療薬学専門薬剤師

- **認定薬剤師**

がん薬物療法認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師
感染制御認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師
緩和薬物療法認定薬剤師、周術期管理チーム認定薬剤師
救急認定薬剤師、小児薬物療法認定薬剤師
糖尿病薬物療法認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師
日病薬病院薬学認定薬剤師、禁煙指導認定薬剤師
漢方薬・生薬認定薬剤師

- **その他**

NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、日本DMAT隊員
骨粗鬆症マネージャー、スポーツファーマシスト等

認定薬剤師の声

周術期管理チーム認定薬剤師 梶田 祐三子（平成27年度採用）

尼崎総合医療センター

周術期管理チームと薬剤師 周術期管理チームとは、昨今の急性期医療の集約化に伴う手術症例・麻酔症例の増加に伴い、周術期医療の安全確保を目的に立ち上げられました。医師を始め看護師、薬剤師、臨床工学技士など多職種の専門性を活かし情報共有してチームとして患者を支援することを目的に、薬剤師は2016年度より認定制度が開始されています。

尼崎総合医療センターでは、手術室業務の円滑な運営のため、手術室薬剤サテライトを設置しています。主な業務は、手術に関連する薬剤の払出し、管理薬品の管理、DI業務等があげられます。手術室では麻薬、鎮静剤、筋弛緩剤を始めとする管理薬品を数多く扱っています。医薬品管理が専門である薬剤師が関与することで、医師・看護師の業務軽減につながっていると考えています。



周術期管理チーム認定薬剤師を目指したきっかけ

尼崎総合医療センターでは、術前の薬剤管理を入院前説明センターや入退院支援センター業務を通して行っています。また病棟業務は集中治療室担当であり、術後の薬剤管理指導に関与することができます。術前後の薬剤に関しては主治医やICU担当医と連携して関わることができそうですが、術中はどのような薬剤が実際に使用されているのか、具体的なことは曖昧でした。そんな中でこの資格について知り、周術期業務全体が分かるようになればと考え、認定取得にチャレンジしました。この認定資格は、医師、看護師、臨床工学士らと同じチームに入ったときに同じ目線で話し始められるようにということがコンセプトになっています。各職種が専門性を持って業務に携わる中、他職種のスタッフと薬剤に関する話をするときには、すぐに相談できる薬剤師の窓口として業務に関わっていきたいと考えています。

まだまだ認知度が低い認定資格だと思いますが、今後高いチーム性を発揮する資格になると考えています。



見てね

教育研修委員会だより

一般公開用ホームページの
「薬剤師の活動」に掲載しています。

内容

- ★資格取得者からのメッセージ
- ★専門・認定薬剤師の取得状況
- ★書籍出版・学会発表
- ★各種薬剤師研修会の報告
- ★レジデントの声

など



薬学生長期実務実習受け入れ状況

| | 令和3年度 | 令和4年度 |
|----------------|-------------------|------------|
| 尼崎総合医療センター | 41 | 36 |
| 西宮病院 | 17 | 18 |
| 加古川医療センター | 17 | 11 |
| はりま姫路総合医療センター | 9 (姫路循環器病センター) | 15 |
| 丹波医療センター | 4 | 5 |
| 淡路医療センター | 6 | 8 |
| ひょうごこころの医療センター | 4 | 2 |
| こども病院 | 10 | 6 |
| がんセンター | 13 | 14 |
| 粒子線医療センター | 0 | 0 |
| 合計 | 121 | 115 |

施設見学兵庫県立病院薬剤部公開週間 (OpenPharmacy)

兵庫県職員〔薬剤師〕採用選考試験の受験等をお考えの皆さまに、県立病院薬剤部を知っていただくため、毎年8月と3月頃に公開週間を開催しています。

それぞれの病院の特徴や病院薬剤師の業務を見ていただき、日頃の疑問にお答えします。

詳細につきましては、兵庫県または各病院のホームページをご覧ください。

※施設見学は随時実施しています。
感染症拡大防止のため、施設により対応が異なる場合があります。見学等を希望する病院の薬剤部に照会の上、必ず事前に電話で予約してください。



Q & A

気になる質問を
集めました！



Q 筆記試験、面接試験

A 筆記試験は専門試験で教養試験はありません。
面接試験は事前に出していただく自己PRカードをもとにお聞きします。

Q 希望病院への配属

A 本人の希望を尊重して配属病院を決定しますが、各病院の状況によっては、第一希望の病院以外に配属されることもあります。なお、毎年10月に全職員を対象に勤務地や勤務内容に関する希望を申告する制度があります。

Q 新人研修制度

A 1年間身近な相談相手として、マン・ツー・マン指導員が職場研修をしています。自治研修所での集合研修もあります。

Q 病棟業務や当直業務

A 概ね3ヶ月程度でできるようになります。最初はサポートします。